

現在の計画の進捗を測る指標の達成状況について

- 平成 30 年度に実施した計画策定のための調査と、令和 5 年度の調査で同一の質問をしているものは令和 5 年度の調査結果を現状値としています。
- 平成 30 年度に実施した調査と同一の質問がない場合は、指標に関連する質問の回答を現状値としています。

【目標 I】子どもの権利を尊重し、自分らしい育ちを支援する

■ I－（１）子どもの権利に関する理解促進

指標名			H30 年度の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
①	「子どもの権利に関する条例」を「知っている」と回答した人の割合（％）	①子ども ②保護者 ③若者 ④区施設職員 ⑤地域団体	①3.3 ②8.8 ③1.0 ④68.8 ⑤47.6	↑	① 7.8 ② 14.7 ③ 1.8 ④ 77.0 ⑤ 57.3
②	職場や地域で子どもが子どもの権利を学ぶ機会が「ある」と回答した区施設職員・地域団体の人の割合（％）	①区施設職員 ②地域団体	①27.9 ②27.8	↑	① 54.7 ② 20.5
③	自分のことが「好き」と回答した子どもの割合（％）	①小学生 ②中高生	①44.8 ②31.2	↑	① 46.0 ② 37.8

根拠：計画策定のためのアンケート調査

■ I－（２）子どもの意見表明・参加の促進

指標名			H30 年度の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
④	家族で親が子どもの意見を「聞いている」と回答した子どもの割合（％）	①小学生 ②中高生	①74.2 ②70.3	↑	—
	家で何かを決めるとき、意見を言えるようになっていると回答した子どもの割合（％）		—		① 86.5 ② 92.7

指標名			H30 年度の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
⑤	子どもが自主的・主体的に 地域や活動に参加できる機 会が「どちらかというた る」を回答した区民の割合 (%)	①18歳以上の 区民	①27.9	↑	① 19.9
⑥	過去1年間に地域での行事 や活動に参加したことがな いと回答した子どもの割合 (%)	①小学生	①44.8 ②31.2	↓	—
	地域活動・イベント・ボラン ティア等に参加したことが あると回答した若者の割合 (%)	②中高生	—		① 35.2 ② 33.7

根拠：計画策定のためのアンケート調査、協働のまちづくりに関する区民意識調査

■ I — (3) 子どもの居場所・活動の充実

指標名			H30 年 度の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
⑦	子どもの遊び場が充実 していると回答した保 護者の割合 (%)	①就学前 ②小学生 ③中高生	①35.0 ②19.4 ③17.6	↑	① 60.1 ② 40.5 ③ 39.1
⑧	地域で遊んだりスポー ツしたりする場所があ ると回答した子どもの 割合 (%) (安心して自分の好き なことをする場所があ るかという質問)	①小学生 ②中高生	①85.3 ②61.1	↑	—
	ホッとできる場所はど こですかの設問のうち、 ないと回答した子ども の割合 (%)		—		① 1.9 ② 1.2
⑨	区の施設や事業の満足 度 (%)	①子どもスキップ ②中高生センター ③公園 ④学校の校庭開放・ 施設開放	①58.2 ②60.5 ③52.7 ④56.9	↑	① 62.5 ② 66.1 ③ 66.1 ④ 66.9

根拠：計画策定のためのアンケート調査

■ I —（４）子どもの権利侵害の防止及び相談・救済

指標名			H30 年度の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
⑩	いじめや虐待から子どもを守る体制が、「どちらかという整備されている」と回答した区民の割合 (%)	18歳以上の区民	(R 元年度) 7.4	↑	—
	児童虐待やドメスティックバイオレンス（配偶者暴力）の影響などから子どもを守る体制が「どちらかという」と整備されている回答した区民の割合 (%)		—		8.0
⑪	困ったり悩んだりしたときに相談窓口を利用したくないと回答した子どもの割合 (%)	①小学生 ②中高生	①47.7 ②62.0	↓	①9.4 ②中学生 14.4
⑫	子どもからの専用電話相談（フリーダイヤル）の認知度 (%)	①小学生 ②中高生	①21.1 ②16.7	↑	①68.1 ②48.2

根拠：協働のまちづくりに関する区民意識調査、計画策定のためのアンケート

【目標Ⅱ】子どもを安心して産み育てるための支援を推進する

■ Ⅱ—（１）子どもや家庭への医療・健康支援

指標名			H30 年度 の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
⑬	安心して子どもを産む環境づくりができていると思う保護者の割合 (%)	就学前	40.9	↑	62.5

根拠：計画策定のためのアンケート調査

■ Ⅱ—（２）子育て家庭への支援

指標名			H30 年度 の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
⑭	子育てが楽しいと感じることの方が多いと答えた保護者の割合 (%)	就学前	69.0	↑	67.9

根拠：計画策定のためのアンケート調査

【目標Ⅲ】子ども・若者に関わる施設において、充実した環境を整備する

■Ⅲ－（１）幼児期から学童期の教育・保育サービスの充実

指標名			H30 年度の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
⑮	保育施設や幼稚園での保育・教育が充実していると思う保護者の割合（％）	就学前	52.7	↑	69.7
⑯	保育所待機児童数（人）	－	(H31) 16	待機児童ゼロ を達成・維持	0

根拠：計画策定のためのアンケート調査、保育課作成資料

■Ⅲ－（２）子どもの主体性を尊重した学校環境の整備

指標名			H30 年度の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
⑰	学校が「とても楽しい」と感じている子どもの割合（％）	①小学生 ②中高生	①50.9 ②42.2	↑	－
	学校が楽しいと感じている子どもの割合（％）	①小学生 ②中学生	－		① 64.8 ② 55.0
⑱	学校で自分の意見を「言えていない」と回答した子どもの割合（％）	①小学生 ②中高生	①11.8 ②11.3	↓	① 8.0 ② 4.9
⑲	学校で何かを決める時、先生が意見を聞いてくれていると子どもが思う割合（％）	①小学生 ②中高生	①69.9 ②61.1	↑	① 63.9 ② 69.1
⑳	学校で何かを決める時、子どもの意見を聞いていると回答した小中学校教職員の割合（％）	①小学校教職員 ②中学校教職員	①78.7 ②71.1	↑	① 89.1 ② 94.3

根拠：計画策定のためのアンケート調査

■Ⅲ－（３）子ども・若者支援に関わる人への支援

指標名			H30 年度の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
㉑	子どもの権利に関する条例を「知らない」と回答した割合（％）	①区施設職員 ②地域団体等	①6.6 ②19.8	↓	① 6.1 ② 14.5
㉒	職場や地域で子どもの権利について学ぶ機会がないと答えた割合（％）	①区施設職員 ②地域団体等	①36.4 ②67.9	↓	① 42.4 ② 66.8

根拠：計画策定のためのアンケート調査

【目標Ⅳ】若者の自立と社会参加を支援する

■Ⅳ―（１）若者の自立支援

指標名		H30 年度の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
②③	自分のことが「好き」と回答した若者の割合（好き＋だいたい好き）（％）	66.5	↑	65.0

根拠：計画策定のためのアンケート調査

■Ⅳ―（２）若者の参加支援

指標名		H30 年 度の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
②④	地域活動に参加していると回答した若者の割合（％）	6.0	↑	－
	地域活動・イベント・ボランティア等に参加したことがあると回答した若者の割合（％）	－		45.7
②⑤	国政選挙や地方選挙に行っていないと回答した若者の割合（％）	26.8	↓	15.7

根拠：計画策定のためのアンケート調査

【目標Ⅴ】それぞれの状況に応じ子ども・若者及び家族を支援する

■Ⅴ―（１）状況に応じた支援

指標名			H30 年 度の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
②⑥	学校に行きたくないことがよくあると感じている子どもの割合（％）	①小学生 ②中高生	①8.6 ②9.9	↓	－
	学校生活について、楽しくないと感じている子どもの割合（％）	①小学生 ②中学生	－		①6.6 ②4.4
②⑦	過去１年間で食料が買えなかった経験があったと回答した子どもの割合（％）	①小学５年生 ②中学２年生 ③16～17 歳	①7.0 ②10.8 ③10.7	↓	－
	過去１年間でお金が足りず家族が必要とする食料が買えないことがあったと回答した保護者の割合（％）	①小学生保護者 ②中学生保護者 ③高校生等保護者	－		①3.7 ②7.3 ③11.0

根拠：計画策定のためのアンケート調査、東京都子供の生活実態調査

■Ⅴ―（２）相談体制の充実と情報発信

指標名			H30 年度の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
②⑧	困ったり悩んだりした時に相談窓口を「利用したくない」と回答した子どもの割合（％）	①小学生 ②中高生	①47.7 ②62.0	↓	①9.4 ②中学生 14.4

根拠：計画策定のためのアンケート調査

【目標Ⅵ】それぞれの状況に応じ子ども・若者及び家族を支援する

■Ⅵー（１）地域の力の活用

指標名			H30 年度の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
②⑨	地域における子育て支援や 見守り活動が活発に行われ ていると思う保護者の割合 (%)	①就学前 ②小学生 ③中高生	①31.4 ②42.0 ③37.9	↑	① 45.4 ② 51.1 ③ 45.95
③⑩	子どもの成長や安全・安心 な生活が地域全体で支えら れているかについて、「どち らかというと思う」と 回答した区民の割合 (%)	18 歳 以 上の区民	(R 元) 21.8	↓	(R3) 21.3
③⑪	職業生活と家庭生活を両立 するための支援が行われて いると思う保護者の割合 (%)	①就学前 ②小学生 ③中高生	①28.9 ②19.2 ③15.8	↑	① 44.3 ② 37.1 ③ 38.3

根拠：計画策定のためのアンケート調査、協働のまちづくりに関する区民意識調査

■Ⅵー（２）安全・安心な社会環境の整備

指標名			H30 年度の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
③⑫	子育てを視野に入れた住宅対 策や道路・施設整備が行われ ていると思う保護者の割合 (%)	①就学前 ②小学生 ③中高生	①14.4 ②16.9 ③16.4	↑	① 36.0 ② 30.3 ③ 31.2
③⑬	子育て世代の区内定住率 (%)	—	68.0	↑	70.9
③⑭	セーフコミュニティの認証 (%)	—	(R 元) 認証	認証 継続	(R4) 認証

根拠：計画策定のためのアンケート調査、健康推進課作成資料

■Ⅵー（３）子ども・若者が文化や芸術に親しむことのできるまちづくり

指標名			H30 年度の 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値
③⑮	多様な文化活動が展開され、 良質な文化芸術に接する機会 が「どちらかという也多い」 と感じている区民の割合 (%)	18 歳以上 の区民	40.6	↑	—
	文化芸術に触れる機会が「ど ちらかというが多くなった」 と感じている区民の割合 (%)		—		34.6

根拠：協働のまちづくりに関する区民意識調査